

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	園芸学専攻		
科目名称 [英語名称]	果樹園芸学特別実験 [Advanced Experiments on Pomology]			実務経験 教員担当	アクティブ ラーニング	○	
科目コード	611510	授業形態	実験	単位数	16	配当学年	1-2年次
教員氏名	前田 隆昭			学位授与の方針 との関連	修士課程DP1,2		
授業概要	修士論文の研究テーマを各自で決め、研究に関する立案・実験手法を設定し、調査・研究をすすめていきます。途中で中間発表を行い、修士論文を完成し、発表を行います【知識・技能の育成】【コミュニケーション能力の育成】【課題探求能力の育成】。						
関連する科目	果樹園芸学特論Ⅰ・Ⅱ、果樹園芸学特別演習Ⅰ・Ⅱ						
授業の進め方と方法	研究テーマの設定から随時指導しながら、調査・研究・修士論文の作成を行っていきます。本授業はディスカッション、プレゼンテーションを取り入れたアクティブラーニング形式で実施します【専門分野の知識・技能の育成】【コミュニケーション能力の育成】。						
授業計画	<p>下記内容で進めていく</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研究の進め方 修士論文を作成するにあたっての注意事項および研究の進め方について説明します。 2. 研究計画の立案 修士論文を作成するにあたっての研究計画を立てます。 3. 研究計画の修正 修士論文の研究を行っていく上で、問題点等がないか確認します。 4. 調査・研究 修士論文を作成するために調査・研究を継続していきます。 5. 中間発表 修士論文の中間発表を行います。 6. データの解析およびとりまとめ 修士論文のデータを解析し、論文を作成していきます。 7. 修士論文作成 修士論文を作成します。 8. 修士論文発表 修士論文を発表します。 						
授業の到達目標	修士論文のテーマを主体的に選定し、調査・研究を行い、修士論文を完成させる。また、学会等で発表する能力を身につける【専門分野の知識・技能の育成】【コミュニケーション能力の育成】。						
授業時間外の学修	各自の修士論文のテーマに関連した専門書を読み、知識を深めて下さい(1.5時間)。						
課題に対する フィードバック	随時、指導していきます。		評価方法		課題への取り組み態度、修士論文の内容および発表内容で総合的に評価します。		
テキスト	特にありません。						
参考書	特にありません。						
備考							